

- 地域包括ケアシステム
- 甲斐の国ぶらり探訪
- 無能唱元 因依唯識著
- ちよっと笑える話



# 月刊 チャップリン

2021年(令和3年)

7月15日

第36巻3通巻218号

昭和62年5月22日第三種郵便物認可

¥200 1・4・7・10月 15日発行

発行人 株式会社アムス 〒173-0027東京都板橋区南町62-7スカイコートK. 1階

## 福祉・介護

# 地域包括ケアシステム

## 厚生労働省

### 1. 地域包括ケアシステムへ実現に向けて

日本は、諸外国に例をみないスピードで高齢化が進行しています。

65歳以上の人口は、現在3,500万人を超えており、2042年の約3,900万人でピークを迎えますが、その後も、75歳以上の人口割合は増加し続けることが予想されています。このような状況の中、団塊の世代が75歳以上となる2025年(令和7年)以降は、国民の医療や介護の需要が、さらに増加することが見込まれていきます。

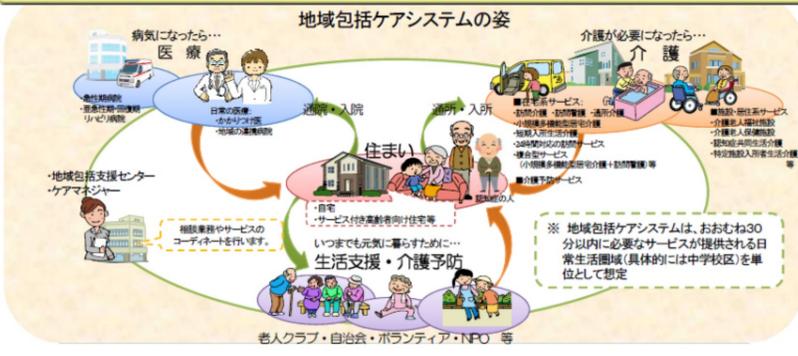
けることができるよう、地域の包括的な支援・サービス提供体制(地域包括ケアシステム)の構築を推進しています。

### ◆地域包括ケアシステム

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目的に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を推進しています。今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高

### 地域包括ケアシステム

- 団塊の世代が75歳以上となる2025年を目的に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、**住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現していきます。**
  - 今後、認知症高齢者の増加が見込まれることから、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。
  - 人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、**高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。**
- 地域包括ケアシステムは、**保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。**



### 地域包括ケアについて

- この種別図は、地域包括ケアシステムの5つの構成要素(住まい・医療・介護・予防・生活支援)が相互に連携しながら、一体的に提供される姿として示したものです。
- 本人の選択が最も重視されるべきであり、本人・家族がどのように心構えを持つかが「介護生活」を継続する基礎を築き、生活の基盤となる「住まい」を種別図、その中に満たされた上で「介護予防・生活支援」、専門的なサービスである「医療・看護」「介護サービス」「保健・福祉」を実現してまいります。
- 介護予防・生活支援は、地域の多様な主体によって提供され、異なる役割を担った土となり、要として掲げた専門職が効果的に連携し、高齢者の暮らしを支えるための実現を支援しています。



出典：平成28年3月 地域包括ケア研究会報告「地域包括ケアシステムと地域マネジメント」

### 2. 地域包括支援センターについて

地域包括支援センターは、地域の高齢者の総合相談、権利擁護や地域の支援体制づくり、介護予防の必要な援助などを行い、高齢者の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的と

### ◆地域包括ケアシステム構築のプロセス

市町村では、2025年に向けて、3年ごとの介護保険事業計画の策定・実施を通じて、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じた地域包括ケアシステムを構築していきます。

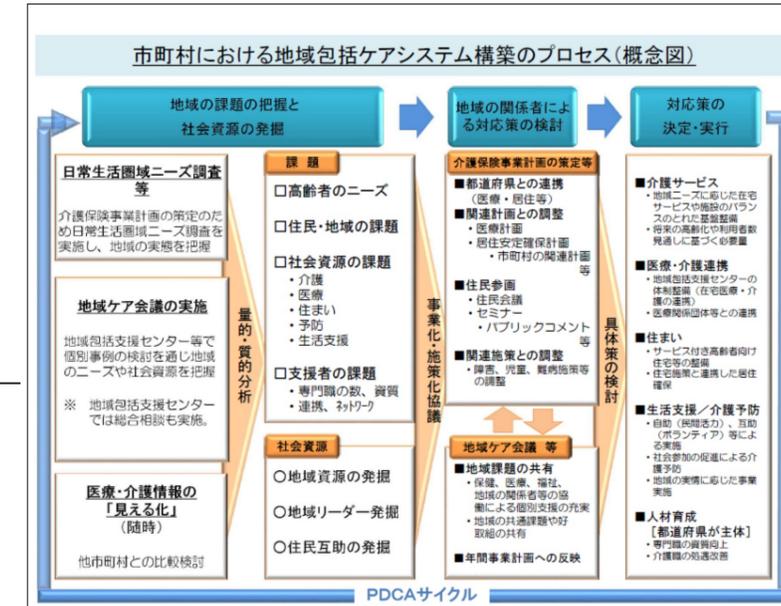
高齢者の地域での生活を支えるためにも、地域包括ケアシステムの構築が重要です。人口が横ばいで75歳以上人口が急増する大都市部、75歳以上人口の増加は緩やかだが人口は減少する町村部等、高齢化の進展状況には大きな地域差が生じています。地域包括ケアシステムは、保険者である市町村や都道府県が、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要です。

### 3. 地域ケア会議について

地域包括ケアシステムを構築するためには、高齢者個人に対する支援の充実と、それを支える社会基盤の整備とを同時にすすめることが重要です。厚生労働省におきましては、これを実現していく手法として「地域ケア会議」を推進しています。

### 4. 医療と介護の連携について

疾病を抱えても、自宅等の住み慣れた生活の場で療養し、自分らしい生活を続けるためには、地域における医療・介護の関係機関



### 5. 生活支援サービスの充実と高齢者の社会参加

今後、認知症高齢者や単身高齢世帯等の増加に伴い、医療や介護サービス以外にも、在宅生活を継続するための日常生活支援(配食・見守り等)を必要とする方が増加が見込まれます。そのためには、行政サービスのみならず、NPO、ボランティア、民間企業等の多様な事業主体による重層的な支援体制を構築することが求められますが、同時に、高齢者の社会参加をより一層推進することを通じて、元氣な高齢者が生活支援の担い手として活躍するなど、高齢者が社会的役割をもつことで、生きがいや介護予防にもつなげる取組が重要です。「出典：厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/>」

が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供を行うことが必要です。厚生労働省においては、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するた

## 東日本パイロット協会



災害ボランティア フライヤーズ・レスキュー・チーム  
〒980-4504  
宮城県栗原市瀬戸小深沢232-1 電話 0228-36-2717

## 羽ばたけ東北



山梨県北杜市と長野県伊那市の県境に聳える甲斐駒ヶ岳。『駒ヶ岳』の名を持つ山は日本各地に存在し、甲斐駒ヶ岳はその中で一番高く2,967mある。その東麓に鎮座するのが、竹宇駒ヶ嶽神社。立派な高い杉が佇む空間に神々しい気を感じる空間。「由緒」



甲斐駒ヶ岳は富士山とともに古代より人々が畏敬の念を抱き信仰の対象としてきた霊山です。往古、聖徳太子に献上された天津速駒（あまつはやこま）という白馬がこの山で生まれたのに因んで「駒ヶ岳」と称されるようになったと伝えられています。この峻険な霊峰は、江戸時代の文化年間に信州（長野県）の人、今右エ門の次男、権三郎（後の弘幡行者（こうばんぎょうじや）・開山威力不動明王）によって開かれました。その甲斐駒の登山口にあたるこの地に里宮と

して建立されたのが「駒ヶ岳神社」であります。平成15年の現在からさかのぼること約280年余り前になります。世間一般に「だいこくさま」とよばれ尊崇さ

にまでも駒ヶ岳講が結成され、広く厚く信仰をあつめて今日に及んでおります。（甲斐駒ヶ岳神社「より」）これより先に足を進めると甲斐駒ヶ岳より流れ出る尾白川が見えてくる。ま

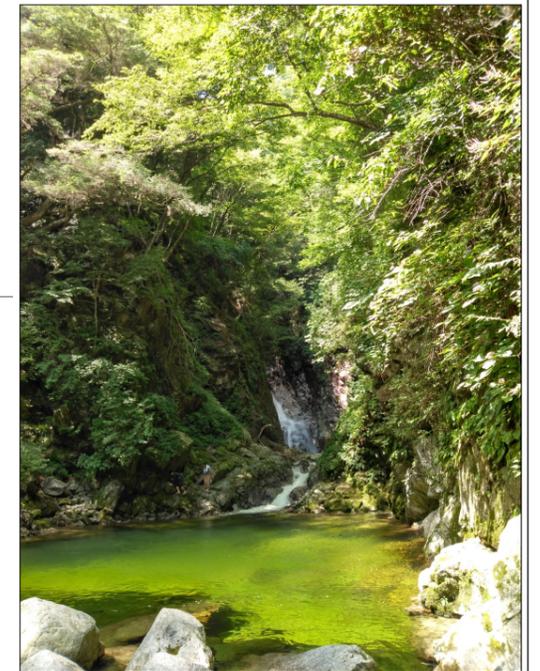
は透明度が高く時に緑や青やエメラルドの色を覗かせてくれる。淵の深さに引き込まれそうな美しくも緊張感を持たせる怖さをも併せ持つ独特な空間にただただ偉大なる自然の世界に圧倒され時を忘れ自然を味わうひとときである。

## 甲斐の国ぶらり探訪

### 北杜市「駒ヶ岳神社・尾白川」



眺めは山々に囲まれた清涼な空気の中、長き年月をか



## 無能唱元因依唯識著

### 第二章 人生を肯定的に生きよ

◇肯定的思考こそ成功への鍵

一般的に人間の感情は、肯定的であるか、否定的であるかのどちらかです。

もちろん、平常は、その区分けは必ずしも明確ではなく、かなり漠然としていて、肯定・否定のいずれでもないところに、その人の感情はゆれ動いているように思えます。そして、いったん何かの難問が登場した時だけ、その人の考え

方により、肯定的か否定的かに分かれます。それによって、その感情が希望的（楽観的）か悲観的にかに変化するのを見えます。しかし、これはそうではないので

の人の感情は、微妙な区分けにより、肯定と否定のどちらかに画されていくのです。

肯定とは、一口にいうと、「できる。成功する。解決する」という考えであり、否定とは「できない。失敗する。だめだ」ということ

であり、前者を「成功意識」後者を「失敗意識」と呼んでいます。無論、だれでも、その思考過程において、この肯定・否定の二者間を行きつ戻りつするのですが、

要はそのパーセンテージの問題なのです。

つまり肯定の考え方が量的に多ければ、否定を圧伏せしめ、またその逆の場合も起こり得るわけ

です。

す。日常の

細な出来事

に対して

も、常にそ

す。

常

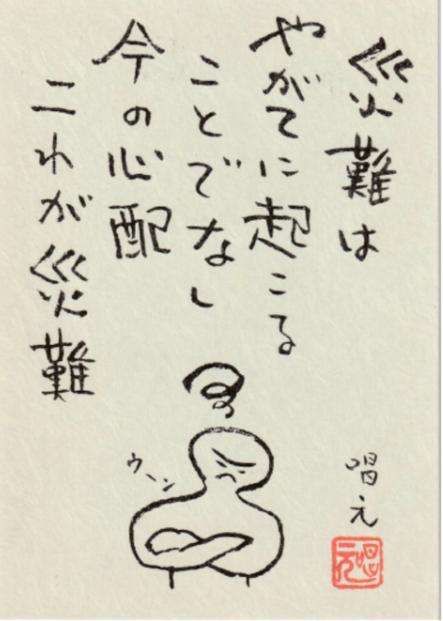
に肯定的な考え方を

るのです。かつて、マンチェスター大学の行った調査によれば、大勢の人の人生記録を分類統計した結果、「成功する人は、成功を予期しているので成功し、失敗する人は失敗を予期しているので失敗する」という驚くべき報告がなされています。まさに話はそれほど単純なものです。

か、この宝庫は、人間の外部にあるものではありません。それは内部、心のずつと奥の方に眠っています。これこそ、無限の可能性を秘めて眠っている大宝庫であり、そして、この宝庫はどんな人でも所有しているものなのです。

「もし回光返照せずんば、甘んじて宝を懐いて邦に迷うことな為さん」と……。これは、要するに、自分の内部に目を向けなければ、心に宝を抱いたまま、この世をさ迷うばかりである、ということとを述べたものと思われま

る。日常の細な出来事に対して、常にその人の感情は、微妙な区分けにより、肯定と否定のどちらかに画されていくのです。



「肯定」と呼ばれる名前の鍵である。

「のぞみはもうありません」と面と向かって言われ、私は絶句した。ところがその人が言った。「のぞみはありませんが光はあります」なんとすばらしい言葉だと私は感激した。このように言ってくださったのは、勿論新幹線の切符売場の駅員さんである。「引用：朝礼ネタ秒で笑える話10選1 分間面白スピーチに生かそう！」

## ちよつと笑える話

★どんぐり  
ある日おばあちゃんが新規口座開設で銀行にきたので「4桁の暗証番号を決めて下さい」とお願いした。一度帰宅して次の日、おばあちゃんが持つてきた申し込み用紙には「どんぐり」とはっき

## 特定非営利活動法人 社会生活促進援護会

山梨県笛吹市一宮町南野呂394番地1号  
電話 0553-47-2236